

令和元年度第1回駒来塾検討委員会 議事要旨

《日 時》	令和元年7月19日(金) 午前10時～午前11時
《場 所》	小牧市役所 本庁舎404会議室
《議 事》	(1) 新規塾生の面接・入塾決定について (2) 塾生参加・学習状況について (3) 今後の各地区の運営・連携について
《出席者》	委 員：山本委員 三谷委員 富田委員 長田委員 加藤委員 服部委員 光部委員 永井委員 オブザーバー：中川教育長 事務局：こども政策課：小林係長 遠山主査 河畑・岩井指導員
《傍聴者》	なし
《会議経過》	以下のとおり

役員選出

互選により、委員長を加藤委員に決定。

委員長の指名により、副委員長を光部委員に決定。

1 あいさつ

〔委員長〕今年度より小牧地区がスタートする予定で、市内4地区で全中学校区対象となりました。色々な問題や課題があるかと思いますが、この委員会で検討していきながら子ども達により良い学習環境が整えられるようにしていきたいと思いますので、委員の皆様から忌憚のないご意見いただければと思います。よろしくお願いいたします。

〔副委員長〕2年前の夏より北里地区でこの駒来塾に携わっています。当初の頃1年生で入塾してきた生徒が不安な表情で参加していましたが、現在3年生になり、表情にも変化があり、高校に進学したいという思いを叶えてあげたいと思っています。よろしくお願いいたします。

2 議 事

(1) 新規塾生の面接・入塾決定について

・資料1-1～4に基づき事務局より説明

(2) 塾生参加・学習状況について

資料2-1～3に基づき事務局より説明

東部・北里・味岡各塾長より状況説明

〔委員〕東部地区については、昨年度まで支援の必要性に応じたグループ分けをして実施してきましたが、今年度より学年別を実施しています。6

月までは人数も14名となり、落ち着いて学習していました。7月に入り、新塾生もはいつてきたが、出席率はかなりいいです。7月の2回目は全員出席してくれました。現在は4グループに分けて実施しています。新塾生も真面目に学習に取り組んでいます。参加生徒の中には反応の薄い生徒や不登校の生徒もありますが、毎回出席しており、進級したこともあり、最近は以前に増して学習に取り組んでいます。

〔委員〕北里地区は4月から生徒が5名となり、少人数で実施してきました。7月から新塾生がかなり入り、色々な問題を抱えている子もあり、巡回しながら状況の把握に努めています。新塾生をみていると英語、数学が苦手な子が多い。重点的に教えていかないと学力の定着がすすんでいかないと思っています。

〔委員〕味岡地区は4月から6名となり、7月に6名が新たに加わり12名で実施しています。お互いが仲良くなり私語も増えてきてはいますが、頑張っていこうという意欲は皆持ってやっています。新塾生の中には小学校のレベルからやっていかないといけない生徒もいます。その生徒についてはマンツーマンで付いてやっていこうと思っています。また学習面では宿題を中心にテストの前後に基礎の復習なども行っています。

（３）今後の各地区の運営・連携について

資料３に基づき事務局より説明

〔委員〕支援員やサポーターの一部の方から宿題だけでなく、学力アップを図るために、反復練習をやらせた方がよいなどの意見が出ています。どういう形で地区の意見を集約していけばよいのでしょうか。

〔事務局〕基礎学力を定着させる点では各地区同じだと思います。ただ教え方や雰囲気は各地区違いがあると思いますので、一律の教え方は難しいと思いますが、他地区を参考としながら取り入れられるものは実施してもらいたいと思っています。そういった意見交換の場として塾長会議を実施していきたいと思っています。

〔委員〕事務局が作成したドリルについては、各地区活用はしていますか。

〔委員〕宿題をやって時間があまれば活用しています。

〔委員〕北里地区も同様ですが、基本的には自分で持ってきている宿題をやっていきます。危惧されるのは、本人が望んでいないのにそれを指導する側が強制することはよくないと思っています。

〔委員〕今年度より市内全地域を対象として実施いく中で、全体を見直す時期でもあると思います。学習面だけではなく、居場所づくりの面としても大事にしたいと思っています。検討委員会もそうですが、今後塾長

会議での意見も事務局として十分に聞きながら進めていってもらいたいと思います。

〔委員長〕 この塾長会議で各地区において特徴的に実施していることも含めながら、意見交換して小牧市の学習支援の方向性が見いだせればいいかと思います。

〔委員〕 頻度はどれくらいで考えていますか。

〔事務局〕 9月上旬に各地区にて意見交換会を実施する予定です。その会で意見をまとめまして9月の下旬から10月上旬ごろ第1回目を開催したいと思っています。開催としては今後年2～3回ほどを予定しています。

〔委員〕 駒来塾3年目を迎え、地区も増えて各地区の方向性に違いがでてくるのはよくないと思います。市の施策として方向性を示すためにも塾長会議などで意見を交換していけばいいと思います。さらに現場の意見を聞いて反映していただければと思います。また、他地区の様子も見れる機会を作ってもらえればと思います。

〔委員長〕 事務局は、各委員からでた意見を参考に塾長会議の持ち方や今後の方向性など検討していただければと思います。

3. その他

12月頃に第2回検討委員会を予定している旨連絡。

8月より小牧地区が開塾する関係で長田委員に小牧地区の塾長を北里地区の後任に舩橋孝仁先生となり、委員にも今後加わって頂く旨連絡。